2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　株式会社サンエー化研　　上場取引所　東
コード番号　4234　URL https://www.sun-a-kaken.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 櫻田　武志
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 高部　丈昌　TEL 03-3241-5702

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月4日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　機関投資家、証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	18,218	17.3	1,922	399.0	2,012	304.2	1,444	276.5
2026年3月期中間期	15,526	4.1	385	296.9	497	218.9	383	258.3

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　1,780百万円　(33.1%)　2026年3月期中間期　1,337百万円　(—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	149.81	—
2026年3月期中間期	40.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	42,358	24,956	56.6
2026年3月期	38,837	23,245	57.4

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　23,988百万円　2026年3月期　22,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2027年3月期	—	12.00			
2027年3月期(予想)			—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	15.3	2,800	234.4	3,000	193.7	2,200	129.8	227.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	11,320,000 株	2026年3月期	11,320,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,660,793 株	2026年3月期	1,688,093 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	9,642,080 株	2026年3月期中間期	9,587,393 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1．当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、中東情勢をはじめとした地政学的リスクの高まりが引き続いているものの、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で食品や日用品の相次ぐ値上げにより消費者の生活防衛意識は依然として高く、先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況下、当社グループの業績概況といたしましては、電子部品加工用保護フィルムの需要が引き続き好調に推移したことに加え、産業資材セグメントにおいても備蓄需要の反動減が見られず、底堅い需要が継続したことなどから、増収増益になりました。

その結果、当社グループの経営成績は、売上高182億18百万円(前年同期比17.3%増)、営業利益19億22百万円(前年同期比399.0%増)、経常利益20億12百万円(前年同期比304.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益14億44百万円(前年同期比276.5%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	7,178百万円	39.4%	12.0%増
産業資材	6,142百万円	33.7%	21.6%増
機能性材料	4,684百万円	25.7%	23.7%増
その他	212百万円	1.2%	24.5%減
合計	18,218百万円	100.0%	17.3%増

（軽包装材料）

食品用包材は、食品価格の上昇の影響により販売数量が減少傾向にあるなか、電子レンジ対応食品用包材「レンジDo！」においてジッパータイプの拡販や原材料価格の転嫁に取り組み増収となりました。

医薬品・医療用包材は、高防湿PTP包装用フィルム「テクニフィルム」の受注が堅調に推移したことから増収となりました。

日用品等の包材は、耐内容物包材「プラピカ」において易カット機能を付加した製品の拡販を進めたことや、電子部品保管用途向けの包材が好調に推移したことから増収となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は71億78百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

（産業資材）

紙・布へのラミネート製品は、広告宣伝資材用途で使用される製品を新たに受注したことなどから増収となりました。

剥離紙は、2027年度のエアコン省エネルギー基準強化を見据えた買い替え需要や、自動車用両面テープ用途向け等が好調に推移し増収となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は61億42百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

（機能性材料）

オレフィン系粘着加工品は、データセンターや自動車関連の電子部品加工用保護フィルムが引き続き好調であったことから増収となりました。

その他の粘着加工品は、スマートフォン向け保護フィルムが引き続き好調であったことから増収となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は46億84百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

総資産は前連結会計年度末と比べて35億20百万円増加いたしました。これは主に電子記録債権が10億29百万円増加、売掛金が12億64百万円増加、原材料及び貯蔵品が３億３百万円増加、投資有価証券が６億26百万円増加等の増加要因によるものであります。

（負債）

負債は前連結会計年度末と比べて18億９百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が６億21百万円増加、電子記録債務が８億42百万円増加、未払法人税等が３億24百万円増加、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が２億65百万円増加等の増加要因によるものであります。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べて17億11百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が13億57百万円増加、その他有価証券評価差額金が３億51百万円増加等の増加要因によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績及び今後の見通しを勘案した結果、2026年８月６日に決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を変更いたしました。詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,005,736	6,100,348
受取手形	87,992	3,907
電子記録債権	4,617,886	5,647,884
売掛金	5,870,065	7,134,773
商品及び製品	1,880,551	2,096,944
仕掛品	1,982,372	2,131,313
原材料及び貯蔵品	1,177,393	1,480,706
その他	127,376	117,209
貸倒引当金	△16,480	△19,951
流動資産合計	21,732,893	24,693,135
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,500,330	2,488,142
機械装置及び運搬具（純額）	1,507,075	1,408,733
土地	2,462,672	2,462,672
その他（純額）	313,264	440,932
有形固定資産合計	6,783,342	6,800,481
無形固定資産		
のれん	396,520	356,195
技術関連資産	240,097	215,680
その他	55,129	51,772
無形固定資産合計	691,746	623,648
投資その他の資産		
投資有価証券	7,327,366	7,953,807
退職給付に係る資産	2,089,346	2,104,943
その他	213,279	182,322
投資その他の資産合計	9,629,992	10,241,073
固定資産合計	17,105,082	17,665,204
資産合計	38,837,975	42,358,339

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,678,838	3,300,320
電子記録債務	3,150,546	3,993,395
短期借入金	3,810,000	3,810,000
未払法人税等	181,898	506,494
契約負債	8,431	23,139
賞与引当金	464,315	579,021
役員賞与引当金	7,350	5,075
その他	1,631,445	1,396,664
流動負債合計	11,932,826	13,614,110
固定負債		
長期借入金	598,500	481,500
役員退職慰労引当金	13,191	9,509
退職給付に係る負債	736,358	769,655
資産除去債務	132,989	133,246
その他	2,178,430	2,393,417
固定負債合計	3,659,469	3,787,329
負債合計	15,592,295	17,401,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,246,635	2,252,598
利益剰余金	14,563,734	15,921,616
自己株式	△796,827	△783,801
株主資本合計	18,189,543	19,566,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,484,784	3,836,176
為替換算調整勘定	14,848	16,731
退職給付に係る調整累計額	605,795	568,920
その他の包括利益累計額合計	4,105,428	4,421,829
非支配株主持分	950,708	968,656
純資産合計	23,245,680	24,956,899
負債純資産合計	38,837,975	42,358,339

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	15,526,836	18,218,714
売上原価	13,450,626	14,574,275
売上総利益	2,076,210	3,644,438
販売費及び一般管理費	1,690,886	1,721,772
営業利益	385,323	1,922,666
営業外収益		
受取利息	1,010	1,521
受取配当金	79,253	95,305
持分法による投資利益	20,396	23,451
作業くず売却益	14,728	17,815
クレーム収入	12,598	－
為替差益	2,897	－
補助金収入	1,448	－
その他	16,967	10,404
営業外収益合計	149,300	148,499
営業外費用		
支払利息	32,044	33,176
為替差損	－	5,849
固定資産除却損	756	10,712
その他	3,915	8,990
営業外費用合計	36,716	58,729
経常利益	497,907	2,012,436
特別損失		
固定資産除却損	－	20,368
特別損失合計	－	20,368
税金等調整前中間純利益	497,907	1,992,067
法人税、住民税及び事業税	97,140	472,762
法人税等調整額	3,891	55,097
法人税等合計	101,032	527,859
中間純利益	396,874	1,464,208
非支配株主に帰属する中間純利益	13,219	19,639
親会社株主に帰属する中間純利益	383,654	1,444,568

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	396,874	1,464,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	961,220	351,661
為替換算調整勘定	△5,162	1,883
退職給付に係る調整額	△15,251	△36,875
その他の包括利益合計	940,807	316,669
中間包括利益	1,337,682	1,780,877
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,325,024	1,760,969
非支配株主に係る中間包括利益	12,657	19,908

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	497,907	1,992,067
減価償却費	392,474	402,733
のれん償却額	58,966	40,324
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△24,237	27,732
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△115,926	△3,681
貸倒引当金の増減額（△は減少）	284	3,470
受取利息及び受取配当金	△80,264	△96,827
支払利息	32,044	33,176
持分法による投資損益（△は益）	△20,396	△23,451
売上債権の増減額（△は増加）	△143,161	△2,195,913
棚卸資産の増減額（△は増加）	△17,069	△668,646
仕入債務の増減額（△は減少）	△45,918	1,330,337
未払消費税等の増減額（△は減少）	262,841	△136,460
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△38,333	△63,880
その他	183,601	175,175
小計	942,811	816,156
利息及び配当金の受取額	80,264	96,827
持分法適用会社からの配当金の受取額	－	1,620
利息の支払額	△31,955	△34,426
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△11,177	△153,703
営業活動によるキャッシュ・フロー	979,943	726,474
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△325,162	△339,040
投資有価証券の取得による支出	△24,280	△25,107
その他	6,912	△35,512
投資活動によるキャッシュ・フロー	△342,529	△399,661
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△510,000	－
長期借入金の返済による支出	△340,988	△127,000
自己株式の取得による支出	△38,830	－
配当金の支払額	△86,786	△86,549
非支配株主への配当金の支払額	－	△1,960
リース債務の返済による支出	△20,785	△21,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	△997,389	△236,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	2,511
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△360,046	92,576
現金及び現金同等物の期首残高	6,321,548	5,944,478
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,961,501	6,037,055

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日 至2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	6,407,221	5,050,956	3,786,779	15,244,957	281,879	15,526,836
セグメント利益	205,193	117,220	14,935	337,348	47,975	385,323

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

２．セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日 至2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	7,178,849	6,142,214	4,684,922	18,005,986	212,728	18,218,714
セグメント利益	793,585	491,464	625,752	1,910,801	11,865	1,922,666

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

２．セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。